

町の考えを聞く



随時相談を受け付けています



吉川淑子議員

農業復興

経営再開マスタープランの内容は

地域農業復興の実現が目的

質問 農用地災害復旧関連区画整理事業を実施するようだが、用排水の利便性と効率的な農作業の向上のために積極的な支援を願う。そこで「経営再開マスタープラン」の内容を問う。

沼崎町長 国では平成23年10月に「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画」を決定した。全市町村における地域農業

の目指す姿と実現方向を明確にし、東日本大震災の被災地は「経営再開マスタープラン」を作成することとされている。このプランは、集落での話し合いに基づき、地域の中心となる経営体、そこへの農地の集積、中心となる経営体とそれ以外の農業者を含めた地域農業のあり方などについて、集落の実情に合わせた

そのほかの質問

- ◆ 水産業について
- ◆ 雇用について
- ◆ 高齢者福祉について
- ◆ 国保・介護について
- ◆ 「子どもたちの健やかな成長」について
- ◆ 「防災教育の充実」について

議員9人が一般質問

医療復旧

医療機関再建への支援は

2分の1を支援

形で作成する。現時点の計画では9地区（上豊間根、

東豊間根、勝山・石峠、荒川、大沢、山田、織笠、田子の木、船越）のプランを作成することとしている。

質問

① 厳しい状況の中で「震災こところの相談室」の設置は大変重要である。相談体制、相談内容を問う。

② 町民の健康と医療を守るために、被災した医療機関の再建は緊急の課題であり、優先して取り組むべきである。被災した町内の診療所・歯科診療所の再建支援および新規開業病院への支援についての内容を問う。

沼崎町長

① 精神科医・保健師・看護師の3人体制で、保健センターに設置する。内容はさまざまなケースがあ

ると思うが、不眠・不安・恐怖・イライラ・うつ・喪失感・アルコール問題等が考えられる。

② 再建する診療所などを対象に、用地取得費、造成費、施設建築費、設備費等の経費の2分の1の額を支援するが、上限を診療所で2000万円、歯科診療所で1000万円とする。

新規開業の支援については、現在本町で医療を提供してくださっている先生方を大切にすることが大前提であるが、再建支援と同様の支援を検討していく。